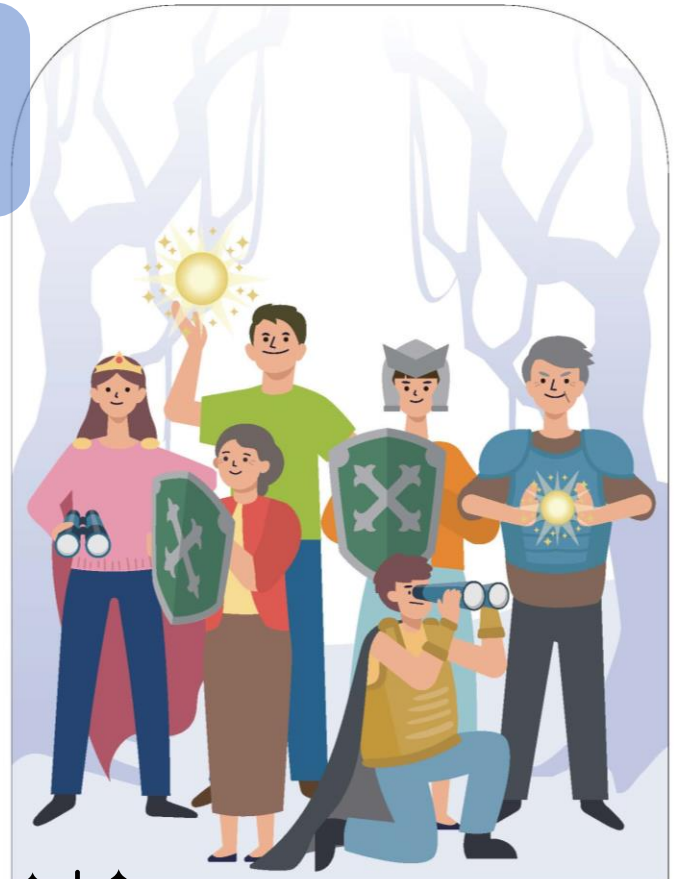


「情報の森」を冒険しよう

「情報社会と新聞」ゾーンの
展示を一部刷新！

新しい展示では、小学5年国語の教科書でもおなじみの下村健一さんはじめメディアや情報の専門家らが「賢者」として、「情報の森」の冒険に必要な【盾】【スコープ】【ひかり球】【なかま】を授けます。これら4つを頭に思い浮かべることで、情報と接する際の心構えが自然と身についていきます。



学びを学校・家庭で実践！

見学したことを学校や家庭で振り返るとともに、実践にも役立てるために、展示内容に沿った「サブテキスト」をご用意しました。4月から団体見学の児童・生徒向けに配布します。

下見の際に、見本をお渡しします！

ご予約・お問い合わせは
電話 045-661-2040
火～日 午前10時～午後5時

【新展示のねらい】

主体的・対話的で深い学びを実践し、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動できる「生きる力」を育むには、学校の調べ学習はもちろん、常に情報を調べて、取り入れていくことが欠かせません。

しかし、現代の情報社会では、見つけた情報に飛びついてしまうと、大事故・大けがのもとになりかねません。

コロナ禍では、大人たちも情報に踊らされ、右往左往しました。

これからの社会を生きる子供たちにまず必要なのは、情報への接し方を学び、心構えを養っておくこと。そんな思いを込めています。

横浜市中区日本大通11
横浜情報文化センター



ニュースパーク
日本新聞博物館

確かな情報を見きわめる力をはぐくむ

歴史と現代 から 情報と新聞 学ぶ

【教育関係者のみなさまへ】

わたしたちは、さまざまな情報が絶えず大量に行き交う中で暮らしています。その「情報の森」を迷わず、けがせず冒険するには、準備が必要です。

日刊新聞発祥の地・横浜にあるニュースパーク(日本新聞博物館)は、新聞のあゆみと現代の情報社会についての展示や、プログラムを通して、確かな情報を見きわめる力を育むお手伝いをします。

2022年3月の新展示では、冒険に必要な情報と付き合う心構えを「盾」「スコープ」「ひかり球」「なかま」として紹介します(裏面参照)

ニュースパーク(日本新聞博物館) ご利用案内

確かな情報の大切さを学ぶ

常設展示

資料約200点を使って新聞の歴史を紹介する「新聞のあゆみ」、現代の情報社会のあり方と新聞・ジャーナリズムの役割を学ぶ「情報社会と新聞」、新聞が届くまでの流れが分かる「新聞を知ろう」を軸に構成。歴史と現代の両面から、確かな情報の大切さと新聞の役割を学ぶことができます。



学習指導要領に即した学び

団体向けプログラム

プログラムには定員がありますが、学校規模、見学形態によって対応可能な場合がありますので、ご相談ください

「パソコンで新聞づくり」

子どもたちが記事を書き、新聞をつくることで、「書く力・伝える力」を育てます。

「新聞レクチャー」

元新聞記者が、新聞の読み方や情報産業としての新聞を解説します。新聞作りのアドバイスや、PTA会報をはじめ各種広報紙(誌)のクリニックも行います。

「取材クルーズ」

子どもたちがワークシートをもとに常設展示を「取材」し、情報社会を学びます。館内スタッフが取材結果の報告を受け、対話します。

学びをサポート

取材体験ゲーム

「横浜タイムトラベル」タブレット端末を使ったゲーム。選択式の操作で、横浜の歴史を取材し、新聞づくりを体験します。



記者MEMO(ワークシート)

記者の取材メモ帳型のミニワークシート「記者MEMO」をご用意(「取材クルーズ」用のワークシートもご利用いただけます)。

新聞博物館学習キット(新博キット)

学校で授業や調べ学習用に、資料や新聞記事をテーマ別にまとめた貸し出しキット。神奈川県内の司書教諭、学校司書の協力を得て作成しました。新聞閲覧室で配架を終えた新聞約120紙(新聞協会加盟新聞)も提供しています。

職場体験の受け入れ

中学校などの職場体験を受け入れています。

展示解説

常設展示室の展示内容をご説明します。

昼食場所のご案内

見学、プログラムをご利用の学校には、昼食場所として3階の多目的ルームをお貸しします。事前予約制ですので、見学とあわせてお申し込みください。

【利用可能時間】11:00~14:00

●詳しくはウェブサイトへ
<https://newspark.jp>

●予約、お問い合わせは電話
でお願いします

TEL: 045-661-2040

(受付時間 10:00~17:00)

※各教科の研究会など、教育関係者の会合にも会場を貸し出しています

N ニュースパーク
日本新聞博物館



- ・みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口(情文センター口)直結
- ・JR、横浜市営地下鉄「関内駅」徒歩10分
- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」徒歩1分

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プログラムの内容、実施時間、受け入れ人数を変更しています。詳しくは、電話でご相談ください。